

国語プリント No. ()

年 組 番 名前

配布日 月 日 曜

2分間スピーチ

授業で数名ずつスピーチをおこなう。クラス全員の前で声を出すことにより、次のことを身につけるねらいがある。

(ア) ねらい

- ・落ち着き 聞く人を見て、適度の緊張状態でも話せるようとする。
- ・発声 声を数十人に聞こえるように発することができるようとする。
- ・構成 原稿を見ず、話の内容をまとめて、わかりやすく話せるようとする。

入社試験の面接の時の緊張と、クラスの前でかしこまつて話すときの緊張と、どちらが大きいかといふと、クラスの前で話すときだろう。これを経験しておけば、面接試験でも大丈夫。

(イ) 方法

- ・ランダムにあてる（前の時間に指名する）。 1回に付き2分以内。 1時間に2～3回。
- ・3学期末まで続け、数回スピーチをする機会がある。
- ・1分45秒になつたら合図を送るので、その後20秒以内にやめること。（20秒たつたら打ち切る。）

(ウ) 内容

基本的に自由であるが、必ず肯定的、前向きな内容にし、否定的、批判、文句、後ろ向きなもの不可とする。思いつかない人は次から選んでみること。（スピーチの話し出しだけ書く）

- ・私が勧める本は です。お勧めの点は3点あります。1点目は……
- ・私が将来なりたいものは です。その理由は3点あります。1点目は……
- ・私が知っている は3点あります。1点目は……
- ・私の高校生活をひとことで表すと です。その理由は3点あります。1点目は……
- ・私の将来したいことは です。どうしてそう考えたのか理由は3点あります。1点目は……

(エ) フォーマット

- ・ナンバリングとラベリングを使う。 ラベルは2～3つ。
- ・えーっと「や」「うーん」、「あのー」などをなるべく発しない。 敬語を使う。
- ・顔をみんなに向けて話す。

(オ) 評価

スピーチ有効回数

次の場合はスピーチ有効回数に含まれない。

(ア)笑つたりにやついて正面を見られない場合

(イ)無言や「えー」、「あのー」などというメタ・ディスコースが10秒以上続いた場合。

(ウ)1分45秒以前にスピーチを打ち切つた（または無言になつた）場合。

(エ)否定的、批判的、文句などの後ろ向きな内容だった場合。

相互評価点数

・声の大きさや発音（滑舌）がよく聞き取れたか。

・話す速度は聞き取りやすいものであつたか。

・わかりやすい内容だったか。

・正在している人に視線を向けて話していたか。

